

○議長（茅沼隆文）

引き続き、一般質問を行います。

それでは、1番、佐々木昇議員、どうぞ。

○1番（佐々木昇）

皆様、こんにちは。1番議員、佐々木昇でございます。

本日は、通告に従いまして一つの項目について質問させていただきます。「公園利用の促進と整備について問う」。

開成町は、大都市近郊の町としての利便性の良さに加え、恵まれた自然を生かした未来志向のまちづくりを実施し、都市機能と景観が調和する町へと成熟を遂げつつあります。順調な人口増加とともに、さらなる良好な住環境を求める声も聞かれます。現在、開成町には、屋外スポーツの拠点となる開成水辺スポーツ公園をはじめ都市公園、農村公園、一般公園にポケットパーク、児童遊園地を含む大小46カ所の公園施設があり、緑地の保全や景観の向上、子どもの遊び場としての機能のほか、地域住民のコミュニケーションやレクリエーションの拠点、災害時の避難場所としての機能を有しております。

しかし、時代の変化とともに、町民が公園に求めるニーズや満足度も変化しております。遊ぶ、憩い、運動、健康、緑化、防災と多角的な観点から公園利用の現状と将来の公園のあり方についてお伺いします。1、より多くの町民に親しまれる公園づくりへの取り組みは、2、少子高齢化に伴うこれからの公園の姿は、3、公園管理の現況と改修を含めた今後の方策は、4、各公園への時計とトイレの設置の考えは、5、ホテル公園整備への取り組みは、についてお伺いします。

○議長（茅沼隆文）

町長。

○町長（府川裕一）

佐々木議員の御質問にお答えをいたします。

町では、これまでに13カ所の都市公園や10カ所の農村公園を整備するなど、町民の憩いの場としての公園の整備を進めております。第五次開成町総合計画前期基本計画では魅力ある公園づくりの推進を目標として定めており、目標達成度を計る指標として都市公園面積を示しております。平成24年度における現状値を1万9,702平方メートル、平成30年度における目標値を3万1,871平方メートルと定めており、現在の状況は3万1,968平方メートルとなっております。目標値3万1,871平方メートルに対して97平方メートル上回っており、目標は平成26年度に既に達成をされております。また、公園ボランティア制度など、公園や緑地の維持管理について、地域の皆様との協働の取り組みを進めております。

一つ目の、より多くの町民に親しまれる公園づくりへの取り組みについて、お答えをいたします。

第五次開成町総合計画では、自然と調和した潤いのある都市環境を形成し、利便性や快適性の高いまちづくりを進めるため、公園や緑地の計画的な整備を進めると

いうこととしております。

公園は、子どもの遊び場としての機能のほか、地域住民の交流拠点や災害時の避難場所としての機能を有していることから、地域のニーズや特性を生かした公園の整備を進める必要があると考えております。また、緑地は町民生活に潤いや安らぎを与えてくれることから、北部地域の農地の保全を図るとともに、公共施設における緑化をはじめ、町内全域で開発と調和した道路や公園での緑化に努める必要があると考えております。中家村公園や松ノ木河原公園については、地域住民の代表者による検討会を開催し、また公園整備の計画段階で地域の皆様の御要望・御意見を公園設計に取り入れ、憩いの場、誰もが安心して遊べる場として、計画期間の当初に整備するとともに、災害時の広域避難場所として防災機能を備えた施設といたしました。

また、平成26年度には、開成町南部地区土地区画整理事業において、土地区画整理組合により、みなみ中央公園など5カ所の公園が整備され、竣工後に町に移管されました。これらの公園の名称については、皆様にとって親しみやなじみが感じられる名称としております。なお、公園とまでは言えませんが、新庁舎建設に伴い整備を予定しているアプローチ広場には、緑で囲まれた遊歩道や小水路を設けて、中部地域における町民の憩いの場としても親しまれるようなスペースの計画を考えております。今後の公園整備においても、町民の皆様の御意見・御要望をできるだけ取り入れ、より多くの町民に親しまれる公園づくりに取り組んでいきます。

二つ目の少子高齢化に伴うこれからの公園の姿について、お答えをいたします。

これからの公園の姿として、災害時に避難場所となる防災機能を持つ公園や、日常の散策やレクリエーション、集いの場となる公園で、高齢者から子どもまでが気楽に憩えたり遊べたりできる緑豊かなバリアフリーに配慮した歩いて行ける身近な公園の整備に努めてまいります。特に、高齢社会への対応などのため、主として大人を利用対象とする健康や体力の保持増進など健康運動を目的とした健康器具系施設があります。町内の公園においても、開成水辺スポーツ公園に1基、みなみ中央公園に4基、健康遊具を設置しております。また、子どもの発想をできるだけ生かした遊び場づくりとして、平成27年度からプレイパーク事業を既存の公園を利用して実施し、今後の展開について検討を進めているところであります。

なお、大和市では、子どもの体力及び運動能力の向上並びに健やかな育成を図るため、子どもの屋外での遊びについて、基本事項を定める大和市子どもの外遊びに関する基本条例（案）を現在開会中の市議会に提出をしており、議決を経て4月からの施行を目指しているそうであります。この条例は、市や市民、事業者などが子どもの成長段階における外遊びの必要性や重要性を認識し、子どもが外でのびのびと遊ぶことができる環境の確保に努めることとなっております。具体的には、プレーリーダーが配置され、子どもたちが楽しくのびのびとボール遊びもできる環境をつくるため、防球ネットを設置したボール遊びもできる公園の整備を推進しております。開成町においても、この取り組みについて、今後、調査・研究をしていきます。

いと考えております。今後も、少子高齢化などの社会状況の変化や地域ニーズに対応した公園整備を行っていきます。

三つ目の公園管理の現況と改修を含めた今後の方策について、お答えをいたします。開成水辺スポーツ公園は指定管理者により管理を実施しているため、他の45公園の公園管理について答弁をいたします。

町内の公園管理については、平成15年4月に実施した機構改革や自治会等からの要望により、それまで福祉、農政、下水道及び都市計画担当課で管理をしていた児童公園、農村公園、下水道公園、都市公園等を当時の都市整備課に一本化・一元化し、現在は開成水辺スポーツ公園を除き、まちづくり推進課で管理をしております。

都市公園、農村公園の公園については、公園の除草、芝刈りなどは開成町シルバー人材センターに、高木剪定などは造園業者に、それぞれ委託をしております。平成27年度からは、年間を通じた適正管理を狙いとしてシルバー人材センターと派遣契約を締結し、草刈りや簡易な剪定などについて早急に作業をする必要が生じた場合において迅速な対応を図っており、機動的、適切な維持管理に努めております。

また、平成24年3月に開成町公園ボランティア制度実施要項を制定し公園ボランティア制度を実施しており、公園ボランティアの皆様には環境美化活動として、ごみの収集・集積、樹木・花壇の維持管理、除草・草刈りなどを行っていただいております。本制度に登録しているボランティアの方は、平成24年度に1団体1名、平成26年度に3団体、平成27年度に1名、平成28年度に3団体1名で、現在、合計7団体、3名の個人であります。公園は地域に密着した公園という位置づけであることから、地域が主体となって公園の管理をしていただくよう、地域の皆様にも今後、中・低木の剪定や除草、トイレの清掃など、ぜひお願いしたいと考えております。

公園施設については、快適な公園環境を維持するため、老朽化した遊具や休憩施設などの計画的な改修に努めております。開成駅前公園など19カ所の公園に設置している遊具については、年1回、専門業者に委託し安全点検を行っております。また、月1回、担当職員により遊具や休憩施設などの点検を行っており、児童遊園地の遊具については自治会に点検を行っていただいております。点検結果などを踏まえ、遊具などの公園施設の改修などを計画的に実施しており、今年度は延沢西河原児童公園のブランコの補修などを行います。

四つ目の各公園への時計とトイレの設置について、お答えをいたします。

都市公園法では、時計及びトイレについて、都市公園の効用を全うするため都市公園に設けられる便益施設として規定されており、開成町内の都市公園13カ所のうち、開成駅前公園及びみなみ中央公園の2カ所に時計を、開成駅前公園など6カ所にトイレを、それぞれ設置をしております。また、農村公園は、ほ場整備に伴い農業従事者が疲れを癒す休憩場所、農業従事者と地域住民のふれあいの場としてつくられた公園であり、地域の皆様と調整のうえ、農村公園10カ所のうち、あじさ

い公園など6カ所にトイレを設置しております。

なお、開成町商工振興会様及び松田ライオンズクラブ様から時計が贈呈され、開成駅東口利用者及び公園利用者などの利便性向上が図られるよう、この3月に開成駅前第2公園に時計が設置される予定であります。時計については、現在、町が便益施設として既存公園に設置する計画はなく、このような協働の取り組みの中で設置されることは歓迎したいと考えております。

トイレについても、現状から既存公園に新たに設置する計画はありませんが、今後の公園利用者の推移やトイレ需要などを踏まえ必要性を検証し、設置及び改修の計画を検討していきたいと考えております。

五つ目のホタル公園整備への取り組みについて、お答えをいたします。

第五次開成町総合計画後期基本計画期間の中で、ホタルの保護・育成を図り、環境学習や体験学習により生き物や自然に親しめるホタル公園の整備を行うということにしております。また、開成町都市計画マスタープランでは、より多くの観光客が訪れ長期滞在、散策できるよう、既存の水路を活用した親水性のある水辺空間やホタル公園等を整備し、潤いとにぎわいのある空間づくりを図るとしております。北部地域活性化の取り組みの一つとして、まずは、あしがり郷瀬戸屋敷を中心とした交流・観光拠点の整備に注力をし、その後、ホタル公園の整備に取り組んでいきたいと考えております。

以上であります。よろしくお願いいたします。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

ただいま町長から一定の答弁をいただきまして、順次、再質問させていただきたいと思えます。まず、公園管理の現状と改修を含めた今後の方策は、この辺から再質問させていただきたいと思えます。

現在、公園ボランティアさんの登録数が増えているというような答弁をいただきましたけれども、増えた要因、何か取り組みをしていたのか、その辺について伺います。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、御質問にお答えいたします。

公園ボランティアにつきましては、町長の答弁のとおり、今現在、合わせて10の団体及び個人に登録をしていただいております。今年度に4名、増えましたけれども、特段、今、募集している状況は広報紙での募集がメインでございます。今回、増えた要因といたしましては、やはり地域の公園ということで、地域の公園は自らの手で管理しようという意識が浸透したのかなと考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。それで、この公園ボランティアさん、第五次総合計画で、先程も答弁がございましたが、目標値として平成30年度までに10団体（人）とされておりますけれども、この目標値、もう現在、達成されているということですのでけれども、今後、公園ボランティアさん、まだまだ増やしていくかとは思っておりますけれども、その辺の町の考えをお聞かせください。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

当然、今、佐々木議員がおっしゃったとおり、目標値は達成しましたけれども、今後、今、取り組んでおりますボランティアさんの活動を皆さんが見て、ほかの方々もボランティアに登録してもらえるように、町としても広報活動等を通じて登録者の拡大に努めてまいりたいと考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

公園ボランティアさん、これからも登録者数を増やしていくということですが、現在、広報紙、その辺の募集ということですが、もうちょっと積極的に何か取り組んだほうがいいかなというふうなことで。それで、私、ちょっと見た中で、公園ボランティアさんの活動として公園内で菜園、この辺を行っている自治体がありまして、これによってボランティアさんたちの意欲が増したり、また遊びに来ている子どもたち、こういう子どもたちが菜園に興味を持って一緒に手伝ったり、また、採れたものを皆さんで分けたりして、ボランティアさんの方たちと利用者の方たちのコミュニケーション、こういうものもとれて非常に良い取り組みだと聞いたのですが、押しつけではなくて、こういった取り組み、ぜひ開成町でも取り入れたらと思うのですが、その辺についての町の考えをお伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

今の事例につきましては、私も、まだ研究もしてございませんので、今後、研究等いたしまして、開成町内で適用が可能であれば、そういったことも選択肢としてあるのかなということで考えてございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1 番（佐々木昇）

今、公園ボランティアさんの実施要項の中で、主な活動内容の中に樹木、花壇等の維持管理、この辺が明記されておりますけれども、こういった菜園とか、その辺、私、ここもクリアできるのかなと思っているのですけれども。そういうボランティアさんをやるような方たち、この辺の要項を見ても、この辺、なかなか自分たちでも気づきづらいかななどというところもありますので、こういった取り組みもありますよみたいなところも町から積極的に情報提供なども行っていただいて、ボランティアさんの募集、活動推進、この辺を行って行っていただきたいと思います。

続いて、公園ボランティアさんが増えている一方、現在、自治会さんと管理協定を結んで自治会さんが管理されている公園がありますけれども、時代の流れとともに管理が大変になっているというような声を自治会さんから聞きます。町も当然、話を聞いていると思いますけれども、この辺の対応はどのように考えているのか、お聞きします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

佐々木議員御指摘のとおり、今、自治会さんとの協定等で管理していただいている公園について、なかなか高齢化等、人が少なくなったことで大変だという声は聞いてございます。ただ、一方、公園をはじめとした公共施設の管理については協働で一緒に取り組んでいただくというのがございますので、町といたしましては、地域の課題等も聞いた上で町でできること。例えば、今、清掃のための清掃用具の支給等、できることは積極的にやりながら、ぜひとも協働の取り組みは引き続きお願いしたいということで考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1 番（佐々木昇）

自治会からしてみると、小さいことなのかもしれませんが、こういうことで役員さんの選定とか、そういうところに障がいが出たり、そういうこともありますので、ぜひ、この辺、町も一緒になって対応して行っていただきたいと思います。

続きまして、遊具履歴書ですけれども、以前、私、これを質問したときに、遊具履歴書の作成、この辺を検討していただけるという答弁をいただいたのですけれども、遊具履歴書は現在どのようになっているのか、お伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

まず、遊具履歴書の説明をいたしますと、遊具履歴書といいますのは、いわゆる遊具の維持管理や更新等の安全管理を適切に行っていくために、遊具の設置に関する記録、安全点検の実施状況、それに伴います修繕等の維持管理に関する記録を履歴書として整備するものでございます。

現在の状況でございますが、現在、まちづくり推進課が管理してございます19公園に63基の遊具がございます。それにつきましては、遊具履歴書を整備した上、適切な維持管理をしていきたいということで、今は遊具履歴書は整えたところでございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

ただいま答弁で遊具履歴書を作成していただいたということで、今後、より安全で安心な管理をしていただけるのかなと思います。

そんな中で先程、答弁の中で老朽化した遊具や、また休憩施設など、計画的な改修、これに努めていくとありましたけれども、私、公園を見て回ってきたのですけれども、ベンチの老朽化、遊具は今、履歴書があるということでしたけれども、この辺がいくつか目についたのですけれども、この辺の計画的といいますか優先順位ですか、その辺がどのようになっているのか。遊具も履歴書をつくられて、遊具も含めた中で老朽化した遊具、施設、その辺の今後の計画的なものはどのようになっているのか、お伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

遊具以外の公園施設につきましては、定期的な職員によるパトロール等で状況を把握しているところでございます。その中で、施設につきましても、今後、そういったパトロールの結果を踏まえて履歴書のようなものを整備した上、その状況を整理した上で順次、計画的に改修等をしていきたいということで考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

やはり老朽化がひどい、その辺から順次やっていくというようなことでよろしいのですか、確認させてください。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

お答えいたします。

おっしゃるとおり、現場の施設の状況を見ながら優先順位等を、まさしく老朽化の程度、物によっては使用を禁止するようなものも出てくると思ってございますので、使用に耐えられるかどうかということも判断の材料としまして、順次、改修等をしていきたいと考えてございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

ぜひ、予算的なものもあるかもしれませんが、今、言われた使用禁止、できるだけ、この辺がないような形で計画的に整備していただきたいと思います。

それと、一つ確認させていただきたいと思いますが、先程の答弁で児童遊園地、これに関しましては自治会さんで点検を行っているということですが、万が一、事故が起きたとき、この辺の責任的なもの、この辺、どうなっているのか。町が対応すると思うのですけれども、点検の体制的なものとか、その辺を含めて確認させてください。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

自治会様等をお願いしてきたパトロール結果を受けて対応の計画を立てるのは町でございますので、万が一、事故が起きた場合は、当然、管理者である町の責任ということでございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

この辺、老朽化に対して自治会さんで確認した中で、もう、そこで任せ切りになっているのか、また、自治会さんたち、遊具を確認される方たちに指導的なものとか、何かそういうものをやられているのか、その辺、確認させてください。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

特段、指導等はしていませんけれども、点検するポイント等をまとめましたシート、例えば、この遊具はこういったところを見てくださいといったものはお渡ししていますので、それに基づいて点検していただいているところでございます。

あと、今回、宮台の自治会から来た報告につきましては、町の委託した点検の中でも指摘された事項がございますので、それにつきましては来年度の修繕計画の中

に入れて、予算要求の中に入れ込んでいるところでございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。この辺に関しましては命にかかわってきますので、ぜひ、事故が起きない万全の体勢をとっていただきたいと思います。

続きまして、時計とトイレの関係で質問させていただきます。便益施設ということで時計とトイレ、利用者さんからすればやはり整備していただきたい施設だと思います。全ての施設というふうにはいかないのは私も理解しておりますけれども、まず確認させていただきたいのですけれども、開成町は便益施設、この設置に対して基準というか、そんなものがあるのか、確認させてください。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

特に基準等はありませんが、当然、南部の公園等、公園を新設するときには、全体の状況を踏まえて、ここに時計をつけようとか、あとトイレをつけようということで計画的につけてございますので、今現在は、計画に基づいてつけた結果が今の状況であるということで認識していただければと考えてございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。時計ですけれども、この3月に開成町商工振興会さん、また松田ライオンズクラブさんですか、そちらから贈呈されて開成駅前第2公園、こちらに設置されるということですので、この公園、以前から時計の設置に関しては声を私も聞いておりましたので、本当に良かったと思います。関係者の方には感謝したいと思います。

今後なのですけれども、先程、答弁で今後の公園利用者の推移やトイレの需要などを踏まえて必要性を検証し、設置及び改修の計画を検討したいという答弁がありましたけれども、ぜひ前向きに私、取り組んでいただきたいと思いますけれども、この辺、来年度から検証的なこと、この辺に取り組んでいただけるのか、お伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

あくまで今後の推移等ですので、来年度すぐに今の状況から変わるということはないと考えてございますので、短・中期的な感じで考えていきたいと。あと、具体

的にはホテル公園が今後できますので、そういった新規公園の動向もあわせまして検討していく時期が来るのかなということで考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。利用者さんの声、必要性、この辺、ぜひ検証していただいて計画をしていただきたいと思います。

トイレについてですけれども、現状の対応といたしまして設置はなかなか難しいということですが、先日、プレイパークでも何かちょっと行ったような話を聞きましたけれども、近くにある施設、店舗さん、この辺を利用させていただけるような、そんな働きかけも行ったというようなことでしたけれども。ぜひ、現状、そういった施設など利用していただけるところと連携していただいて、町でしっかりと連携をとっていただいて、また、そういった施設があるようでしたら利用者さんに周知、この辺をしっかりとやっていただいて、トイレ、この辺の対応をしていただきたいと思いますけれども、その辺についての町の考えをお伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

佐々木議員御指摘のとおり、今、公共施設にトイレが少ない現状では、民間さんのそういった施設のトイレをお借りするということは大変有効な手段だということで認識してございますので、今後、積極的に、そういったことに取り組んでいきたいと考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

こちらは、ぜひ早めに、できれば対応していただきたいと思います。

続きまして、より多くの町民に親しまれる公園づくりへの取り組みはということですが、ちょっと細かい部分になりますけれども、松ノ木河原第1公園、ここにバスケットボールができるスペース、以前、私、自転車の練習場にというような提案もさせていただきました。また、開成駅前第2公園のロンちゃん、この辺、もっと有効活用できないのかなと思っているのですが、ロンちゃんあたり、ほかの自治体で似たようなケースで図書室だとか喫茶店とか、そういったような活用をされているところもあるようですけれども、この辺、こういったところをもっと有効的に活用するような、そのようなお考えが町にはあるか、お伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

まず、松ノ木河原第1公園のバスケットゴールの件でございますけれども、そちらにつきましては、今、まだ課題が解決できていない中でバスケットゴールについては使用を禁止している状況でございます。今後の活用については、今後、また改めて検討を進めていきたいということで考えてございます。

また、ロンちゃんにつきましては、今、庁内の中で利活用に関する検討会のような組織を設けてございます。庁内の組織と、あと小田急さん、あとロンちゃんを管理していただいている方々も入って、そういった検討をしてございます。その中で具体的な取り組みの案といたしまして、ただいま御提案のあった喫茶店をやったかどうか、そのような意見もいただいているところでございますので、実現可能かどうかも含めて検討して進めていきたいと考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

ただいま検討していただいているという中で、そういった意見も出ているということで、ぜひ、この辺、有効活用に向けて前向きに検討していただけたらと思います。また、公園ではありませんけれども、大下調整池ですか、ここにグラウンドがあります。この辺の有効活用も、ぜひ考えていただきたいと思います。

続いて、公園を私、さっき言いましたように回っていきまして、利用者さんからの声、いくつかありましたけれども、私も一つ、そうかなと思ったものが、みなみ地区にできている公園、新しくできた五つの公園で、ちょっとこの辺に日陰がないというような御意見をいただきました。パーゴラはありますけれども、今、この時期あたりから、天気が良いとやはり日陰が欲しいみたいなお話をいただいたのですけれども、みなみ地区の公園、せめて1カ所ぐらい常時日陰になるような、こんなところをつくっていただけたらなと思うのですけれども、その辺についての考えをお伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

南部地区の五つの公園につきましては、供用したばかりで、樹木の成長がまだ追いついていないということでなかなか日陰ができないということがございますので、いましばらく成長を待っていただきたいと思いますということで考えてございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1 番（佐々木昇）

ちょっと細かいことですが、いつごろまでですかね。

○議長（茅沼隆文）

まちづくり部長。

○まちづくり部長（芳山 忠）

五つの公園については、それぞれコンセプトを持ってつくられておりますので、いつごろというのを申しあげるのはなかなか難しいところでございます。コンセプトに沿った中での樹木の剪定等もされていますので、もう少し状況を見ながらお時間をいただいて、その上で、そういったものが必要かどうかについては改めて、また検討させていただきたいと思います、

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1 番（佐々木昇）

これから夏、暑い時期になりますので、その辺、現状を見ながら対応をぜひしていただきたいなと思います。

それと、私、ちょっと気づいたのですが、鳥見行公園ですか、ここに小水路がありますけれども、コケがすごくてちょっと汚かったのですが、これからの時期、子どもたちが遊ぶようなところかなとも思います。そして、また、そこに来るまでの小水路、横に歩道がありますね。南寄り、せせらぎ小道というのですかね、そんな感じだったと思いますけれども、みなみ地区の町並みといいますか、景観、この辺にも気を遣ってせっかく良いスペースになっているので、この辺、普段からしっかりと管理をしていただきたいと、これはちょっとお願いです。ぜひ、よろしくお願いします。

それと、またちょっと細かいところですが、やはり、より多くの町民に親しまれる公園にするには、答弁にありました、ここが一番大事なかなと思うのですが、町民の意見、要望をできるだけ多く取り入れて公園づくりをしていくのが一番良いのかなと思いますけれども、今後、どのような形で意見、要望、この辺を吸い上げていくのか、何か考えがありましたら伺います。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

日常の維持管理に係ります取り組みに関しましては、普段から町民の皆様の御意見等を聞いた上で反映していくことで考えてございます。

あと、今後の公園整備、具体的にはホテル公園等になると思いますけれども、そのときは、前例の中家村公園や松ノ木河原公園のときは、地元の自治会さん等を交えた検討委員会というのを設けて整備の検討をしてございますので、今後の公園整

備については、そういった検討委員会を設けて検討をしていきたいということで考えてございます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。公園に関しましては、やはり利用者、この辺の頻度が高いのは子育て世代、こういった方たちかなと思います。こういった方たちの意見をできるだけ多く取り上げていただくような取り組みもしていただきたいと。一つの例えば案として、子育て支援センターとか、そういった方たちが集まるようなところにアンケートボックス、この辺を置かせていただくとか、できるだけ多くそういった方たちの意見を取り込めるような取り組み、ぜひ、していただきたいのですけれども、この辺、ちょっとソフト面的なことになってしまいますので、今回、意見として言わせていただきます。ぜひ、よろしくお願いします。

続きまして、少子高齢化、これに伴うこれからの公園の姿というところで質問させていただきますけれども、現在、全国の公園で健康遊具、これが増加しているということで、開成町では現在、町内に5基設置されておりますけれども、この辺も今後、要望に対して対応していくということによろしいのか。そういうことであるのでしたら、現状、この辺について何かそういう声があるのか、その辺、お伺いします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

それでは、お答えいたします。

現在、南部地区のみなみ中央公園に健康遊具が設置してございますけれども、これも、先程、部長から答弁したとおり、五つの公園全体の中でコンセプトを定めた中で、特に、みなみ中央公園はいろいろな方々が来るだろうということで、大人の方も親しめる施設ということでつくってございまして、あくまで計画的につくった状況でございまして。今後、要望があれば、そういったことも検討材料になるかもしれないけれども、今現在は今の施設の中で適切な維持管理をしていきたいということで考えてございます。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。

それで、国土交通省が出している、前回も私、言わせていただきましたが、都市公園における遊具の安全確保に関する指針、また平成26年度に改定されております。改定内容、主な内容として健康遊具、これが増加してくる中で、健康遊具によ

る子どもの事故、この辺を懸念されたところでの改定だったのかなと私は理解しているのですけれども。

開成町、私が見た中で、現在設置されている健康遊具、そこまで子どもが遊んだとしても危険性が低いような健康遊具かなというところでございますけれども、通常でも子どもが公園で遊んでいて危険が伴いますし、少し前にも子どもが公園で死亡した、こんな事件もありましたので、指針の中に横浜市の取り組みとして、保護者及び子どもに向けた遊具で遊ぶ際の安全利用ポイント、これをイラスト入りで紹介したリーフレットなどということで参考資料として出されているのですけれども、開成町でこういった安全ポイントのリーフレット、この辺、お話を聞いたことはないのでございますけれども、ぜひ、この辺も開成町で作成してはと思うのですけれども、その辺についての町の考えをお伺いします。

○議長（茅沼隆文）

まちづくり部長。

○まちづくり部長（芳山 忠）

それでは、お答えをさせていただきます。

特に今のところ、例えば、みなみ中央公園のそういった器具について、事故があったというようなお話は伺っておりませんが、そういった国土交通省からの指針が出ているということは、いわゆる公園設備というものが、設備そのものに瑕疵がなくても、例えば、予見可能性があったにもかかわらず対処をしなかったというだけで過失を問われるといった凡例も出ているというところから、そういった周知の必要性についても状況によっては考えていく必要があるだろうとは考えております。今のところは特にそういったものはございませんけれども、その辺もちょっと検討の余地はあろうかと考えております。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

ぜひ、この辺、調査研究していただいて、前向きに対応していただけたらと思います。

続きまして、答弁にございました大和市の取り組みですけれども、この条例が可決されれば東京都千代田区に次いで全国で2例目ということで、子どもが外で遊べる環境づくりを推進するということでボール遊びもできる公園の整備をしていくということですけれども、私、これ非常に期待しているのですけれども、ぜひ、そういうところ、ベースウォールなども設置していただければなど。ちょっと先の話になってしまいますけれども。

この辺、開成町を考えて行く中で、公園に限らず、そういった場、これは、ぜひ実現できるように積極的に取り組んでいただきたいと思います。この辺は多分、まだこれからだと思いますので、ぜひ積極的に取り組んでいただきたいと思いますということでお願いとして言わせていただきます。

続きまして、最後になります。ホタル公園の整備ですけれども、第五次総合計画後期基本計画期間の中で整備を行うということですが、現在、検討期間中だと思うのですが、どのような状況なのか、お伺いします。

○議長（茅沼隆文）

まちづくり部長。

○まちづくり部長（芳山 忠）

ホタル公園につきましては、議員も御存知のとおり、第五次総合計画あるいは都市計画マスタープラン等にも記載がされております。また、あしがり郷周辺整備計画等においても、ホタル公園の整備による北部振興と北部の活性化といったものが大きなテーマとして上げられております。まだ具体的なエリアですとか、その仕様あるいは施設の内容といったものについて具体の計画は持っておりませんので、今後、後期基本計画期間の中でその辺について検討し具体化していきたいと、そのように考えております。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

ちょっと、すみません、確認させていただきたい、後期の計画の中で検討をしていくということでよろしいのでしょうか。

○議長（茅沼隆文）

まちづくり部長。

○まちづくり部長（芳山 忠）

そのように考えております。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。この辺、まだまだこれからということですが、町長にお聞きします。このホタル公園、今後、まちづくり、この中で、どのような位置づけでどのようなイメージ、この辺を持って町長は取り組んでいこうかと思っているのか、お聞かせください。

○議長（茅沼隆文）

町長。

○町長（府川裕一）

ホタル公園は、すごく大事な公園だと思っています。その理由としては、まず、昨年からやっていますけれども、開成町の水、川も含めていろいろな水路が張りめぐらされている中で、北部の中で、水を活用して、この宝をもっとPRしていきたいという中で、水道水はおいしい水だということで昨年のあじさい祭りからPRをし始めましたけれども、水を売りにしていくというのはすごく大事になっていきます。その一つとして、ホタル公園というのは、その象徴になる位置づけとして公

園をしていきたいと思っておりますので。

整備時期について、2020年の東京オリンピックも含めて、瀬戸屋敷を含め、周辺整備をまずやることによって交流人口を増やしていきたいなど。その後、手順としては、順番を考えると、後期基本計画の中のそういう中に位置づけをしながらトータルの中で北部地域の活性化に結びつけていきたいと思っています。昨年からは岡野、金井島に入りまして、北部に力を入れていくという中の一つとしては、北部の優良農地を守る、自然を守るということの一つ、それを守るために後継者問題を含めて様々な課題があるので、その課題を解決していくということと交流人口を増やすと、この二つを北部の人たちにちゃんと約束をしておりますので。

そういった中の位置づけとして、ホテル公園は重要な公園であるという位置づけは持っております。ただ、整備時期については、順次、まず瀬戸屋敷周辺の整備が先だと考えておりますので、その後、やっていきたい。そのような形の中で、また地域住民の皆さんの声を聞きながら、どのような場所にどのような公園をつくったらいいかというものは、きちんと手順を踏みながら整備をしていきたいと考えています。

○議長（茅沼隆文）

佐々木議員。

○1番（佐々木昇）

分かりました。私もホテル公園、ぜひ町内外の人たちが常に訪れるような開成町の目玉となるような公園、この辺を期待しております。今後、時期は、そんなに私も急いでやることはないと思います。しっかりとした町の将来を見据えた中での計画、これをつくって、ぜひ公園整備をしていただきたい。私、いろいろ、この辺で提案をさせていただこうかなと思いましたが、まだ時期がということで、これはまた別の機会に質問させていただきたいと思います。

開成町の公園、ぜひ、より多くの方の意見を吸い上げて、より多く町民に親しまれる公園づくりを今後していただきたいと思います。これで私の質問を終わらせていただきます。